



建設が地球を作ってる!? 未来をつくるのは君たちだ!

100 TOCHIGI 栃木県建設業協会

建 FES GO!

～こどもの建設職業体験～



令和4年11月27日(日)、栃木県建設業協会青年経営者連合会は小学生を対象に、職業体験型イベント『建FES GO!』を宇都宮市道場宿緑地にて開催いたしました。

本イベントは、業界喫緊の課題である担い手確保の観点から、歴代役員会の中で常々やりたいと考えておりましたところ、親会である栃木県建設業協会の100周年記念事業の一環としてやってはどうかとお声がけをいただき、親会からの多大なるご支援により実現いたしました。

また、栃木県をはじめ、多数の資機材・メーカー様のご支援をいただき、さらにCCIとちぎ様、とちぎ建設技術センター様からはご協賛を頂戴いたしました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

事前予約490人限定の職業体験では、予約開始数時間で定員に達するなど大変大きな反響をいただきました。

イベント当日、約4,000人の来場者に対し、トラックステージでは大型スクリーンにて業界PR動画を上映、大道芸や丸太切りクイズ、バルーンアート、キッチンカーによる食事提供などによりおもてなし、さらには、『大人の一生懸命な姿を見る!』という栃木プロレスによる試合がイベントに花を添えてくれました。子供たちは白熱した真剣勝負を目の当たりにし、倒れても何度でも立ち上がる選手に対しリングサイドをたたいて声がかかるまで応援していました。また、展示ブースでは、大型重機に直接触れてそのスケールを感じた子供たちは興奮を抑えられない様子でした。

本事業のメインとなる職業体験ブースでは、各支部が練り上げた建設にちなんだ職業体験を展開しました。子供たちは職業体験で「(動いてくれて)ありがとう」と言われ模擬のお金を稼ぎ、そのお金で「(売ってくれて)ありがとう」と言って袋を買い、そこにお菓子をあふれんばかりに詰め込んで帰りました。学校ではなかなか学べない『お金=ありがとう』について少しでも感じてもらえたのであれば幸いです。

袋からこぼれ落ちそうになるお菓子を抱えながら保護者のところまで走っていく際に見せる笑顔は、当日快晴の空の太陽よりもまぶしく光り輝いて見えました。

参加する子供たちのはじけるような笑顔につられ、普段は強面な業界の面々までクシャクシャになって笑っていたことが本イベントの成功を物語っていました。業界若手の総力を挙げて取り組んだことで、会員相互の一体感がより一層醸成されたと感じられる結果となりました。

本イベントを通じて、親御さんの業界に対する理解が進むとともに、一人でも多くの子供が我々業界を目指してくれることを願ってやみません。

参加者からの声



山中真音さん(小学5年生)
山中維月くん(小学3年生)
北條純輝くん(小学5年生)
北條紗幸さん(小学3年生)

Q 今日どんな体験をしましたか?

A 大きな機械を動かしました。

Q 一番面白いと感じたことはなんですか?

A 機械で重たいものを吊って移動させたことです。

Q その他に感じたことは?

A 他の体験もしてみたいです。



玉木恒太朗くん
(小学5年生)

玉木誠くん
(小学2年生)

Q 今日どんな体験をしましたか?

A コンクリートをかき混ぜて、器に入れました。

Q 一番面白いと感じたことはなんですか?

A かき混ぜるときにだんだん重くなっていくところ。

Q その他に感じたことは?

A コンクリートをつくるのに大きな車や機械が必要なんだと分かった。

